

研究課題番号	S-17-3
研究課題名	速やかかつ網羅的な化学物質把握のための分析手法の開発
研究実施期間	2018年度～2022年度
研究機関名	株式会社堀場製作所
研究代表者名	井ノ上 哲志

1. 委員の指摘及び提言概要

揮発性化学物質の可搬型分析装置の開発や中揮発性物質と難揮発性物質の網羅的分析手法の開発の意義は大いにある。特に自治体や測定機関における利用を前提に開発を進めてきたことは大変意義深い。地環研との連携の中で対応力・実践力を強化しており、環境行政への貢献につながっている。緊急時に現場で使用できる可搬型網羅的分析装置は、商用電源の無い現場でも分析できるよう工夫されており、実際の災害現場にも入り、分析実施可能性を検証していることは評価できる。しかし研究として、プロトタイプを一つ作っただけで終わらせるのはもったいない。簡易センサーなども活用して広く使えるものを構築してほしかった。また、今後、査読付き論文の執筆を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A